

平成 19 年度『市長と語ろう』地域懇談会記録

平成 19 年 11 月 29 日(木) 午後 6 時 30 分～ 8 時 40 分

【会場】山部福祉センター 【出席者】55 名

【対象地域】 山部

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
総務部	10 月 28 日に行われたリサイクルフェアの運営は地域も協力して行ってきた。健全化計画の中で、市民の協力が無ければ財政は持続できないとの説明があった。全市的な取り組みのリサイクルフェアには限られた関係職員しか携わってなくて大変残念。部や課を超えて職員が一丸となって事業に取り組む姿勢が必要ではないか。	市の職員も部局を関係なくして事業等に出ていく体制づくりを進めていきたい。現在、広報の配達を職員がやることで地域のみなさんとの接点づくりを進めている。職員がもっと地域に出て行くことが必要だと思っている。
経済部	太陽の里をもっと活用してほしい。多くの観客を呼べるスペースと立派な音楽堂など施設がそろっている。道内ではもっと環境の悪い場所でイベントを行っている。市として更に誘致のPR活動を進めてほしい。	音楽祭(ポイントグリーンコンサート)については今後9年間富良野市で行っていくことで決定している。イベントによってはトイレの問題など、受け入れ態勢が課題としてある。
教育委員会	昭和 41 年に建設された山部小学校の体育館は、老朽化により耐久度も足りなく大変危険な状況。市民の災害時避難場所にもなっているため、早期建替をお願いしたい。	体育館の建て替えは必ずやらなければならない課題と認識している。現在、耐力度調査が終了し、今後は市の財政状況や国庫補助、実施設計などの課題を整理したうえで、状況が整い次第進めていきたい。
建設水道部	山部川橋の架換えについての説明を。	架換えには 2 億 5 千万円から 3 億円の費用が必要。国庫補助の調査を行ったが該当する補助がない状況。現在の市の財政状況では市単費での整備は出来ない。財政状況が好転したときには再度検討していきたい。
総務部	厚生医院と寿光園の跡地利用について。	厚生医院の跡地についてはさくら公園との振替で活用を考えている。寿光園の跡地については、移住定住のための活用も一つの考えとして持っているが、跡地利用については地域のみなさんとしっかり協議した中で、進めていきたい。

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
建設水道部	<p>寿光園の跡地は公営住宅の整備ということで聞いていたが、どうなっているのか。</p>	<p>市の公営住宅の建設整備については現在凍結している。平成 23 年以降に全体的な検討をしていきたい。</p>
経 済 部	<p>生涯学習センターの宿泊棟を取り壊すと聞いた。富良野にあこがれて夏場だけでも富良野に住んでみたいという人に利用してもらえれば、将来の定住のきっかけになるのではないかと。(財)自然学校では子どもたちの宿泊研修場所を探していると聞いた。有効利用をお願いしたい。</p>	<p>現在の利用状況は夏場のみで、大学の合宿やクリエイターズマーケットで利用がされている程度。今の施設利用のあり方が良いとは思わない。年間を通して利用が出来る施設として、地域の方も一緒になって、新たな用途を考えていきたい。振興会とも相談したい。</p>
総 務 部	<p>山部の公共交通の整備を進めてほしい。スクールバスやふらっと、医療バスなど、有効活用がされていない。</p>	<p>山部地域の交通体制、救急体制も含め、地域の方と一緒に総合的に検討していきたい。</p>
建設水道部	<p>除雪の出動及び排雪を行う基準は。山部地区はどのように判断しているのか。</p> <p>仲通りの排雪が悪く、車が交差できない状況。1～2回と決めるのではなく、状況に応じて、4回、5回と増やすべき。</p>	<p>基本的に新たな積雪が10cmに達したとき、または、わだちや暖気・降雨などによる路面状況の悪化時に出動する。除雪業務の受託企業が午前3時に道路パトロールを行ったうえで判断している。排雪については、堆積した雪や道路幅を確保するため、年間1～2回程度予定している。</p> <p>除排雪計画の中で、原則として道路幅8m以上の場所は2車線の確保を行い、8m以下については当面1車線分の4mの幅員確保を目的としている。仲通りに合う除排雪車は2台しかなく、全市的な活用のなかで1シーズンに回れる回数も決まっている。効率的な運用を図っていくが、状況についてはご理解願いたい。</p>